

平成 29 年 4 月 28 日

関係者各位

佐賀から元気を送ろうキャンペーン  
委員長 岩永 清邦

災害教育、防災教育シリーズ・セミナー  
「さがBOUSA I 大学 2017 (大人の防災キャンプ)」について (ご案内)

平素より当キャンペーンに対して格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、日本列島を襲う大災害が増加しています。私達が住む九州でも、熊本を中心に発生した大地震により、大きな被害を受けました。このような中、災害教育・防災教育の重要性を強く感じるところです。

当キャンペーンにおいては、ある日突然に佐賀で大災害が起こっても対応し得る様に、知識や備えについて学び考える実践的なセミナーを実施します。

つきましては、ご多忙中とは存じますが、万障繰り合わせのうえ、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

記

開催日：平成 29 年 5 月 27 日 (土) ~ 5 月 28 日 (日) 1泊2日

・ 27 日 9:30~19:00

・ 28 日 6:00~16:00

※荒天中止 (27 日 8:00 までに Facebook 等で連絡)

会場：佐賀市立 金立教育キャンプ場 (添付地図参照)

講師：山口 久臣 氏 (自然学校プロデューサー & 指導者)

薄井 良文 氏 (元阿蘇消防山岳救助隊長、あそ Be 隊隊長)

根木 佳織 氏 (アジアパシフィックアライアンス・ジャパン事務局長)

対象：佐賀から元気を送ろうキャンペーン賛同団体の会員、関係者、ボランティア参加者等、  
佐賀県内の中間支援組織の会員、関係者等または、セミナーに関心のある方

準備品：洗面具、作業しやすい服装

参加費：一般：3,000 円/1 人、学生：1,000 円/1 人 (大学生以上)

定員：20 名

締切：平成 29 年 5 月 24 日 (水) 17:00 必着

お申込方法：メール、FAX、電話のいずれかで (1) 氏名 (2) 電話番号 (3) メールアドレス (4) 所属団体名を、佐賀から元気を送ろうキャンペーン事務までお申し込み下さい。

お申込先：佐賀から元気を送ろうキャンペーン (担当：平田)

〒840-0813 佐賀市唐人 2-5-12 TOJIN 茶屋 3 階

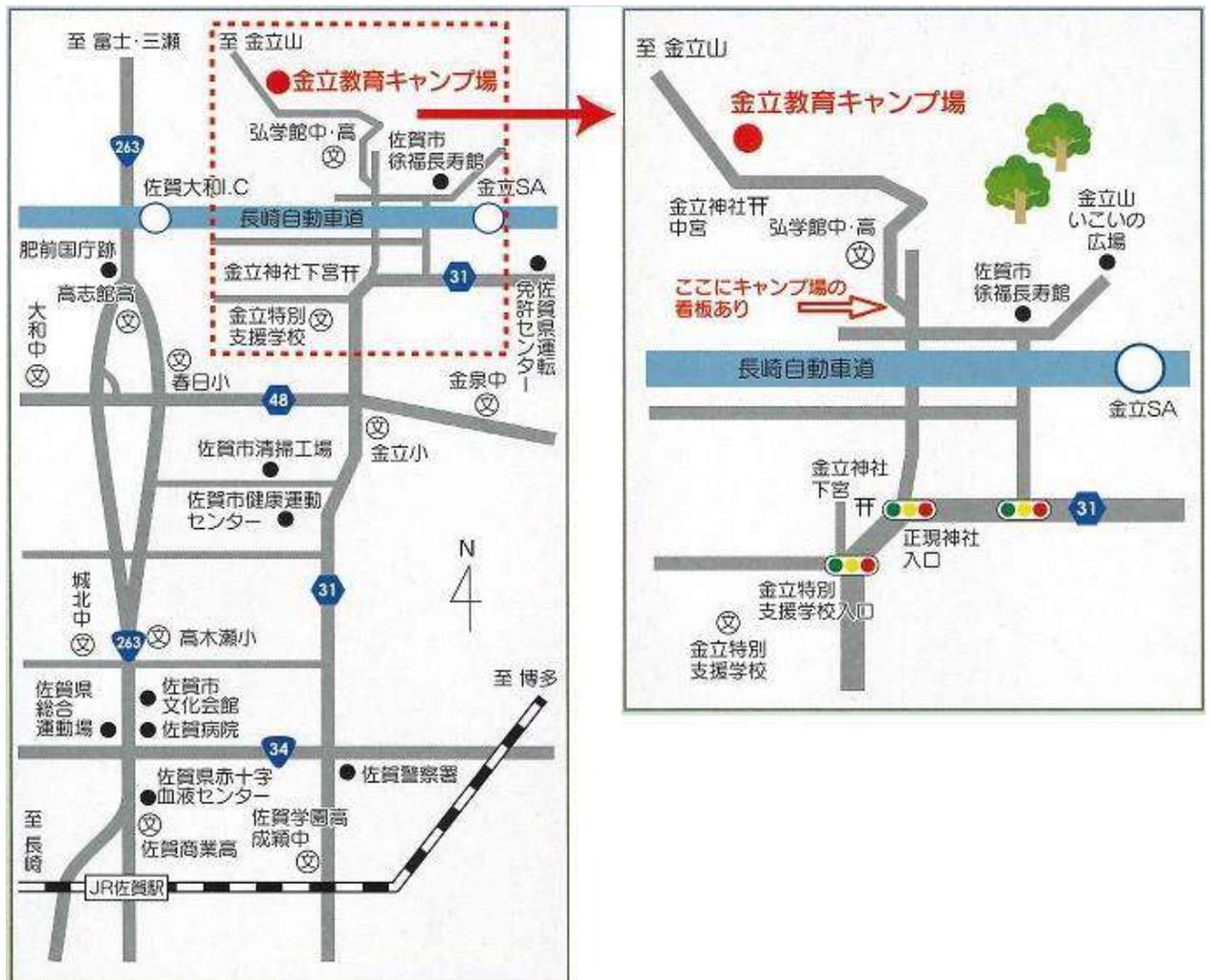
TEL 0952-26-2228 FAX 0952-37-7193

E-mail [sagakaragenki@gmail.com](mailto:sagakaragenki@gmail.com)

# 金立教育キャンプ場 MAP

佐賀市金立町大字金立 3412 番地 3

0952-98-3514



金立教育キャンプ場パンフレット【 PDF ファイル : 634.2 KB 】

URL : <https://goo.gl/U3I8Fi>

## 「さがBOUSA I 大学 2017 (大人の防災キャンプ)」受講申込書

お申し込みは こちらへ	佐賀から元気を送ろうキャンペーン (担当: 平田) FAX: 0952-37-7193    E-Mail: sagakaragenki@gmail.com
----------------	---

※FAX 又は E-Mail にてお申込みください。

御氏名	御連絡先 (電話・Eメール)	備考 (所属先等)
	TEL : E-mail :	

※ お預かりした個人情報は「さがBOUSA I 大学 2017(大人の防災キャンプ)」のためにのみ利用し、その他の目的には使用いたしません。

### 【事前質問欄】

講師の先生に、事前に御質問されたいことがございましたら、御自由に御記入ください。

--

# さがBOUSA I 大学 2017 : 大人の防災キャンプ 2017 : その 1. 2 回 (2 日間) 開催要綱 (案)

## ●趣旨とセミナーの概要 :

今般、日本列島を襲う大災害(大地震、火山の噴火、スーパー台風、大雨・洪水、原発の事故等)は、私たちの普段の暮らしを脅かすだけに留まらず、地域社会や国家社会への脅威となりつつあります。私たちは、日頃からこのような大災害のメカニズムを知り緊急時にどの様に対応して行くべきか何が必要なのを知り、考えて、常日頃から行動することが求められる時代であると云えるでしょう。2016年4月に九州のほぼ中央部の熊本県で起こった熊本大地震の甚大な被災は、まだまだ復興・復旧・再生への道半ばです。このような大災害が、ある日突然に、どこで起こるか分からないのです。この機に常に何が起こっても対応し得る様に知識や備えについて、学び考える実践的なセミナーとして開講致します。

## ●目的 :

1. 「災害教育」「防災教育」について体系的に学び考える。
2. 大災害が発生した場合等の緊急時に一人ひとりがどの様に考え行動すべきか又、行動出来るかについて、その仕組みづくり体制づくりについて考える。
3. もしも当地で大災害が発生した時、或いは日本列島のどこかで大災害が起こった時にどの様に考え対応すべきかについて考え、方法を模索してみる。

## ●セミナーの名称 : さがBOUSA I 大学 2017 : 大人の防災キャンプ 2017

## ●セミナーのカリキュラムと構成 :

1. 大災害とは!? 大災害について学び、考える。 —— 大地震、火山噴火、スーパー台風、大雨・洪水、2次・3次災害、等
2. 大災害により、①直接的に被災した場合 ②間接的に被災した場合 ③その救援・支援の方法は!?
3. 救援・支援への連携と協働 —— 行政、NPO・NGO・CSO、企業、市民による連携と協働の体制づくり
4. 災害リスク・マネジメント(安全対策)①体制づくり —— 個人、家族、地域、所属する関係する組織での自助、共助、公助 等
5. 災害リスク・マネジメント(安全対策)②救助法と救急法 —— ”自らの安全を確保し、身近な所から救助・救援する!!”
6. 災害リスク・マネジメント(安全対策)③備え —— 装備類、心構え、知識、心身のケア、シュミレーション(疑似体験)と訓練
7. 災害リスク・マネジメントとアウトドア活動、自然体験活動 —— 水、食、ウェア、ギア、住、知識、経験、気力、体力 等
8. 総括 : ふりかえりとまとめ —— 災害教育、防災教育について

## ●実施日程と主なテーマ及び、会場 :

第1日目 : 平成29年5月27日(土) 10:00~19:00 【会場】佐賀市金立キャンプ場

第2日目 : 平成29年5月28日(日) 09:00~16:00 【会場】佐賀市金立キャンプ場

## ●参加対象者と定員 : 特に、①「佐賀から元気を送ろうキャンペーン」への賛同団体の会員、関係者(登録ボランティア等)及び、スタッフ、運営委員 等 ②佐賀県内のNPO・NGO活動の中間支援組織 ③関心のある方 30名程度。

## ●参加費 : 1,000円/1人

## ●主催 : 佐賀から元気を送ろうキャンペーン

【事務局】〒840-081 佐賀市唐人2-5-12 TOJIN 茶屋 3F TEL. 0952-26-2228 FAX. 0952-37-7193 Eメール : [sagakaragenki@gmail.com](mailto:sagakaragenki@gmail.com)

## ●後援(予定) : 佐賀県

## ●企画・運営・指導 : ○元阿蘇消防山岳救助隊長、あそBe隊隊長 : 薄井良文 氏 ○自然学校プロデューサー&指導者 : 山口久臣 氏

## ●協力 : (公財)佐賀未来創造基金、WAKUWAKU オフィスあそBe隊、九州自然学校協議会、RQ九州、A-PAD、認定NPO法人地球市民の会(TPA)

# 〇さがBOUSA I 大学 2017 : 大人の防災キャンプ 2017 開催要綱 (案) 日程プログラム (案)

【1日目】 平成29年5月27日 (土) 10:00~19:00

【会場】 佐賀市金立キャンプ場

【主なテーマ】 1. 大災害とは!? 大災害について学び、考える。 2. 大災害時・緊急時の衣食住の実習 —— 方法アレコレ

○時 間	実施の主な内容 等	担当、指導者、講師、備考 等
09:30~	受付	事務局
10:00~10:30	主催者挨拶、オリエンテーション	事務局
10:30~12:00	〇熊本大地震と今後、日本列島で今後、起こり得る大災害について	山口久臣氏
13:00~14:00	〇ワークショップ：受講者（参加者）のアイス・ブレイクとチーム・ワークづくり①	山口久臣氏、薄井良文氏
14:00~15:00	〇緊急時、大災害時を想定した野営（キャンプ）設営実習 ※アウトドア用品の紹介アレコレ	山口久臣氏、薄井良文氏
15:00~17:00	〇ワークショップ：大災害により、直接的に被災した場合、間接的に被災した場合とその救援・支援の方法 —— 自助、共助、公助について、非常用備品類は!?	山口久臣氏、薄井良文氏
17:00~19:00	〇緊急時、大災害時を想定した野外炊飯（食事（夕食）づくり） ※野外炊飯（アウトドア・クッキング）のアレコレ	山口久臣氏、薄井良文氏
19:30~	〇夕食&交流会	参加者全員で!!

【2日目】 平成29年5月28日 (日) 09:00~16:00

【会場】 佐賀市金立キャンプ場

【主なテーマ】 3. 救援・支援への連携と協働 4. 災害リスク・マネジメント（安全対策）：①連携と協働の体制づくり

時間	実施の主な内容 等	担当、指導者、講師、備考 等
06:00~	起床、洗面（※断水時の想定）、体操と朝の散歩と地球気功	事務局
07:00~09:00	朝食づくり※非常食による朝食。簡単食事づくり① 等と片付け（整理法）	山口久臣氏、薄井良文氏
09:00~09:30	アイス・ブレイク&ウォーミングアップ	山口久臣氏、薄井良文氏
09:30~11:30	〇レクチャー&WS：救援・支援への連携と協働に向けて、連携、協働とは!? &大災害時&緊急時対応の地域における自助・共助ネットワークづくり	山口久臣氏、A-PAD：根木佳織氏
11:30~13:30	〇昼食づくり実習：簡単食事づくり②と非常食による昼食会&後片付け	山口久臣氏、薄井良文氏
13:30~14:30	〇ワークショップ：災害リスク・マネジメント（安全対策）緊急時!! —— シュミレーション（疑似体験）と訓練	山口久臣氏、薄井良文氏
14:30~15:30	〇レクチャー&WS：災害リスク・マネジメント（安全対策）：救助法と救急法 ”自らの安全を確保し、身近な所から救助・救援する!!”	山口久臣氏、薄井良文氏
15:00~16:00	ふりかえりとまとめ —— 災害教育、防災教育について	山口久臣氏、薄井良文氏、参加者全員

佐賀から元気を送ろうキャンペーン

佐賀市唐人 2-5-12-3F

Tel:0952-26-2228

Fax:0952-37-7193



プレスリリース カテゴリー: [セミナー]

2017年4月28日発信

報道関係者各位

## 災害教育、防災教育シリーズ・セミナー

### さがBOUSA I 大学 2017 (大人の防災キャンプ)

近年、日本列島を襲う大災害が増加しています。私達が住む九州でも、熊本を中心に発生した大地震により、大きな被害を受けました。このような中、災害教育・防災教育の重要性を強く感じるところです。



佐賀から元気を送ろうキャンペーンにおいては、ある日突然に佐賀で大災害が起こっても対応し得る様に、知識や備えについて学び考える実践的なセミナーを実施します。

写真は、昨年10月に大人向けセミナーに先かぎて熊本で実施した「子ども防災キャンプ」の様です。詳しいレポートは下記の Web ページをご覧ください。

<https://goo.gl/GLnzi7>

日 時：平成 29 年 5 月 27 日（土）～5 月 28 日（日）1 泊 2 日

場 所：金立教育キャンプ場（佐賀市金立町大字金立 3412 番地 3）

出席者：当キャンペーン賛同団体の会員、関係者、ボランティア参加者 他

講 師：山口 久臣 氏（自然学校プロデューサー&指導者）

薄井 良文 氏（元阿蘇消防山岳救助隊長、あそ Be 隊隊長）

アジアパシフィックアライアンス・ジャパンより専門講師招へい

問合せ：佐賀から元気を送ろうキャンペーン（Tel：0952-26-2228）

平成 29 年 4 月 28 日

関係者各位

佐賀から元気を送ろうキャンペーン  
委員長 岩永 清邦

災害教育、防災教育シリーズ・セミナー  
「さがBOUSA I 大学 2017 (大人の防災キャンプ)」について (ご案内)

平素より当キャンペーンに対して格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、日本列島を襲う大災害が増加しています。私達が住む九州でも、熊本を中心に発生した大地震により、大きな被害を受けました。このような中、災害教育・防災教育の重要性を強く感じるところです。

当キャンペーンにおいては、ある日突然に佐賀で大災害が起こっても対応し得る様に、知識や備えについて学び考える実践的なセミナーを実施します。

つきましては、ご多忙中とは存じますが、万障繰り合わせのうえ、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

記

開催日：平成 29 年 5 月 27 日 (土) ~ 5 月 28 日 (日) 1 泊 2 日

・ 27 日 9:30~19:00

・ 28 日 6:00~16:00

※荒天中止 (27 日 8:00 までに Facebook 等で連絡)

会場：佐賀市立 金立教育キャンプ場 (添付地図参照)

講師：山口 久臣 氏 (自然学校プロデューサー & 指導者)

薄井 良文 氏 (元阿蘇消防山岳救助隊長、あそ Be 隊隊長)

アジアパシフィックアライアンス・ジャパンより専門講師招へい

対象：佐賀から元気を送ろうキャンペーン賛同団体の会員、関係者、ボランティア参加者等、  
佐賀県内の中間支援組織の会員、関係者等または、セミナーに関心のある方

準備品：洗面具、作業しやすい服装

参加費：一般：3,000 円/1 人、学生：1,000 円/1 人 (大学生以上)

定員：20 名

締切：平成 29 年 5 月 24 日 (水) 17:00 必着

お申込方法：メール、FAX、電話のいずれかで (1) 氏名 (2) 電話番号 (3) メールアドレス (4) 所属団体名を、佐賀から元気を送ろうキャンペーン事務までお申し込み下さい。

お申込先：佐賀から元気を送ろうキャンペーン (担当：平田)

〒840-0813 佐賀市唐人 2-5-12 TOJIN 茶屋 3 階

TEL 0952-26-2228 FAX 0952-37-7193

E-mail [sagakaragenki@gmail.com](mailto:sagakaragenki@gmail.com)

**(大規模協調ゲーム：大災害から安全地帯へ脱出 No.1) 阿蘇山大噴火！**

阿蘇山に行楽中に噴火が発生したとの想定で避難シュミレーションを行いました。今朝、作った新聞玉がここで噴石として使われました。

開催地から2km弱離れた「[宇城広域連合南消防署豊野分署](#)」から、キャンプを視察にいらっしやました。署長から講評まで頂きました。



**(大規模協調ゲーム：大災害から安全地帯へ脱出 No.2) ターザンで脱出！**

危険地帯をロープで回避するシュミレーションです。

